

川西町橋梁長寿命化修繕計画

補修前



補修後



猫 橋

令和 5 年 3 月

山形県川西町 地域整備課

目 次

1. 橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的	P. 1
2. 橋の管理状況	P. 2
3. 維持管理に関する基本的な方針	P. 3
4. 橋梁長寿命化修繕計画の概要	P. 6
5. 計画の策定効果と今後の取り組み	P. 7
6. 計画策定部署・意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者	P.11

<巻末資料>

川西町橋梁個別施設短期計画	P.12
---------------------	------

1. 橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的

(1) 背景

1) 町の特徴

川西町は、山形県南部の置賜地方の中央に位置し、周囲は山地で囲まれた盆地型の地形です。そのため、内陸盆地特有の気候特性があり、夏は高温多湿で大気の状態が不安定になりやすく豪雨地帯となり、冬は日本海からの季節風の影響を受け豪雪地帯となります。

2) 橋の特徴

川西町では 283 橋の橋梁を管理しています。管理している橋梁の特徴として、河川を跨ぐ橋(河川橋)と水路を跨ぐ橋(水路橋)があります。

- ・ 河川橋：一級河川最上川の上流地域に位置し、同水系である犬川や黒川、誕生川が町を縦断して流下しているため、河川橋が多く架橋されています。
- ・ 水路橋：川西町は県内でも有名な米どころとして知られており、農産業が展開されています。そのため、農業用水として水路を跨ぐ小規模橋が多く架橋されています。

3) 川西町が直面している課題

管理する橋梁の大半は、高度経済成長期から安定成長期にかけて集中して架設されました。

今後、橋の老朽化の目安となる建設後 50 年を経過した橋が増加します。これらの押し寄せる老朽化に対して限られた時間や費用の中で利用者への安全・安心なサービス提供のためメンテナンス対策を適切に行なうことが最も大きな課題です。



図-1 川西町の位置

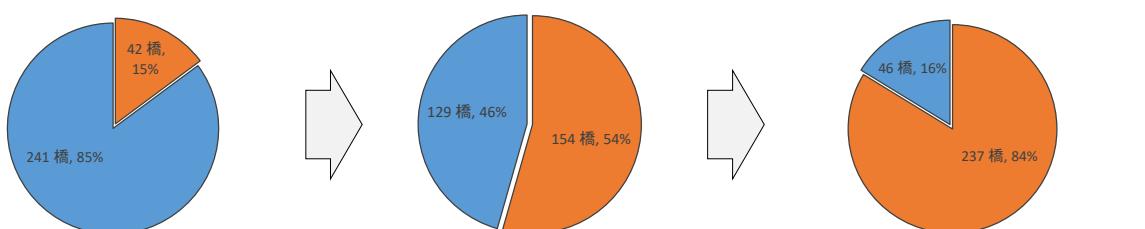
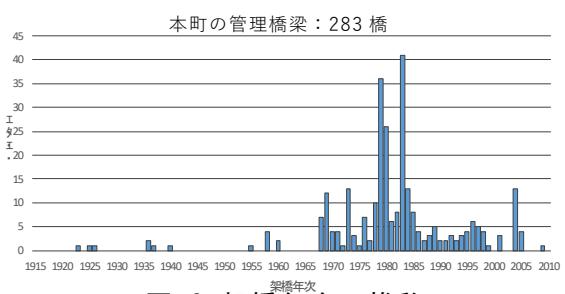


図-3 供用後 50 年を経過した橋梁の推移

(2) 修繕計画の目的

数多く管理する橋に対して安全と安心を確実に確保するために、計画的にメンテナンス工事が行えるように修繕計画を立案します。

修繕計画では、傷が小さいうちに対策する予防的な措置を行うことで一時的な工事の集中を避け長期的な費用の縮減を図ることでき、橋梁の長寿命化へつながります。

2. 橋の管理状況

(1) 管理橋梁の特徴

- ・川西町では 283 橋を管理し、主に河川、開水路を跨ぐ橋を管理しています。
(第三者被害へ直結する鉄道や道路を跨ぐ橋はない)
- ・現在供用後 50 年以上経過している橋は全体の 15% (42 橋) を占めています。
- ・小規模水路橋（橋長 10m 未満）が大半を占めています。

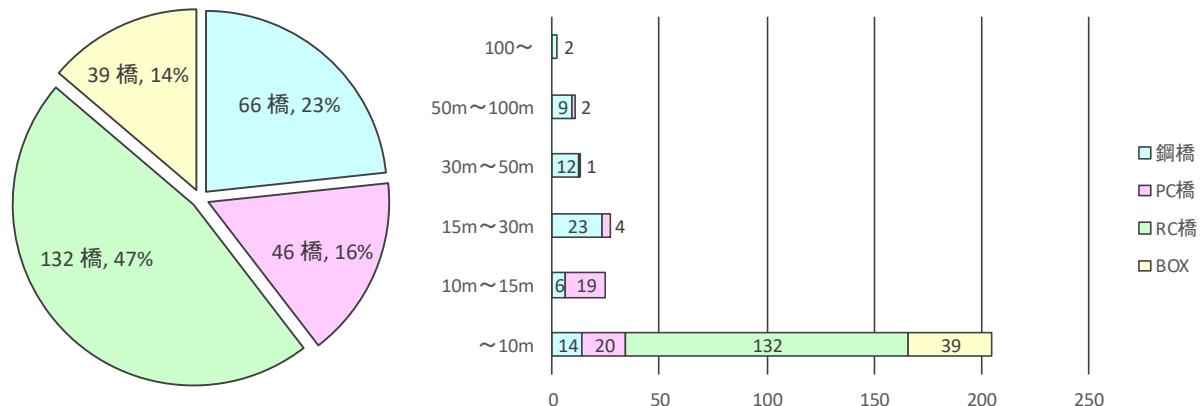


図-4 管理橋梁の橋種・橋長の区分

(2) 災害による突発的作用の対策

令和 4 年 8 月 2 日から 5 日にわたり、山形県置賜地域を中心に線状降水帯による激しい雨が降り続き、気象庁が記録的短時間大雨情報を発表したほか、山形地方気象台では米沢市、長井市、南陽市、高畠町、飯豊町、川西町に対して大雨特別警報を発表するなどこれまでに経験したことのないような大雨となりました。

川西町では大雨特別警報が発表され土砂災害、浸水害が発生するなど異常天然現象による急激な河川の増水に伴い「公園 2 号橋」と「新田沢橋」の 2 橋が崩落しました。

崩落した 2 橋については、ボックスカルバートへの更新が計画されています。



写真-1 公園 2 号橋の状況



写真-2 新田沢橋の状況

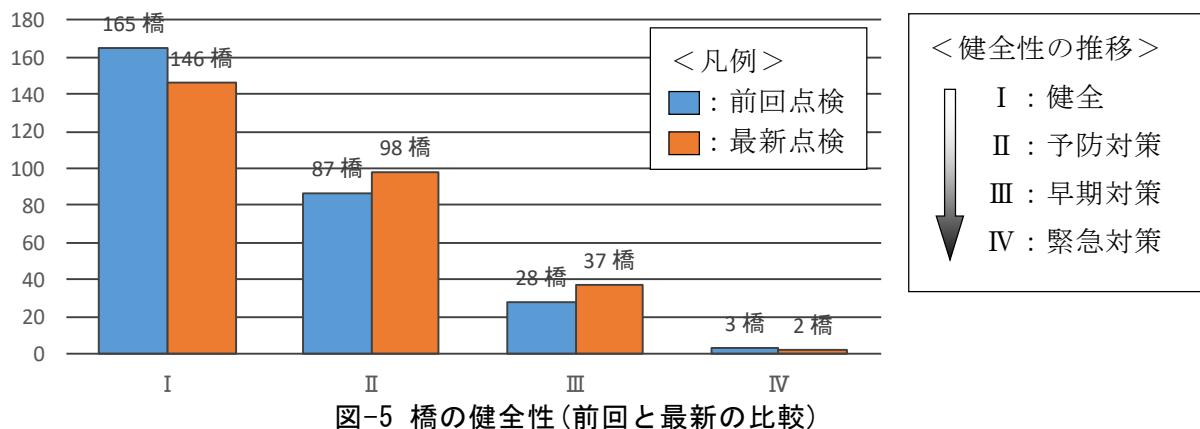
3. 維持管理に関する基本的な方針(1 / 3)

(1) 前回計画の達成と今後に向けた反省点

1) 橋梁の点検結果

平成 26 年の橋梁定期点検要領の改訂により、5 年に 1 度の近接目視点検が基本となり、定期的に橋梁の状況を把握しています。

橋の健全性は、全体的に低下しており、今後もメンテナンス工事を行う予定です。



2) 達成状況

定期点検結果より健全性の低い橋について、メンテナンス工事し健全性を回復しており、前回計画から引き続いて今後も実施していきます。また、日常管理として、道路パトロールを実施して異変がないか確認しています。

表-1 メンテナンス工事状況(過去 5 年間)

時期	橋梁名	事業内容	主な維持工事内容
平成30年	猫橋	工事	桁塗装、右岸支承
	六角西橋	工事	パイルベントコンクリート巻き立て補強(両岸)
令和元年	三島西橋	工事	床版交換(1枚)、橋台補強(コンクリート巻き立て)両岸
	千松寺橋	工事	支承防錆、支承取替、断面補修、杏座モルタル修復
令和2年	千松寺橋	工事	桁塗装、断面修復、表面含浸、橋台補修、排水装置補修
	続橋	工事	ボックスカルバートへ架替え(RC1800×1800×2000)(IV判定対応)
	代島橋	工事	床版交換(1枚)、パイルベントコンクリート巻き立て補強
令和3年	大沢橋	工事	下部工(橋台)コンクリート補強
令和4年	平谷地橋	工事	支承交換、桁塗装
	北原1号橋	工事	橋台補修

3) 今後のメンテナンスに向けた反省点

毎年メンテナンス工事を行い、橋の健全性の回復を行っています。しかし、健全性が低下する橋も増加傾向にあること、メンテナンス工事が追いつかない状況です。橋の持つ優先順位を明確にし、狙いを定めることでさらに効率的・効果的なメンテナンス事業を進めていきます。

3. 維持管理に関する基本的な方針(2 / 3)

(2) 戰略的メンテナンス

川西町の管理する 283 橋について、全ての橋に対して健全性が悪化する前に予防的な措置を行うことが最も健全性を高く保つことのできる管理方法ですが、そのためには時間とコストが必要になります。

そこで各橋の環境状況や特性を踏まえた管理方法を設定し、メリハリのあるメンテナンス(戦略的メンテナンス)を行い、効率的・効果的なメンテナンスを行います。

表-2 戰略的メンテナンスの管理方法

管理方法	対象橋梁の特徴	該当橋梁	管理方法	代表橋梁
戦略的管理 (重点管理)	橋長 100m 以上の長大橋	1 橋	架替えとなった場合、膨大な費用やサービス停止等社会的影響力が大きいことから、常に健全性を保ち架替えを必要としない維持管理を目指す。	 (例:下平柳橋)
予防保全型	橋長 15m 以上かつ 1 級町道に架橋された橋	13 橋	比較的川幅の広い川に架橋され、さらに主要道路に架橋されている橋に対して予防保全的な維持管理を目指す。	 (例:犬川橋)
対症療法型	橋長 10m 以上の予防保全型に該当しない橋	97 橋	予防保全型管理および事後保全型管理に属さない橋に対して、「傷んでから治す」維持管理を目指す。	 (例:内方橋)
事後保全型	橋長 10m 未満の小規模の橋	171 橋	小規模橋梁に対して、「傷んでから治す」維持管理を行いつつ、健全性がIV判定になった場合にはボックスカルバートへ更新する。	 (例:菊田新田橋)
計画的更新	撤去が決定している橋	1 橋	損傷劣化が進行し、すでに撤去が決定している橋(坂水橋)が該当する。	 (例:坂水橋)

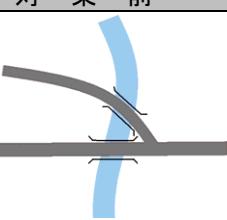
3. 維持管理に関する基本的な方針(3 / 3)

(3) 撤去・集約化

限りある時間やコストの観点から、川西町の管理する 283 橋について、一部撤去や集約化する計画です。橋の持つ重要度や周囲に代替ルートがある橋が対象となり、今後撤去して集約化することでメンテナンスにかかるコストの縮減を図ります。撤去・集約化の考え方とその選定方法について以下の通りです。

ただし、直ちに実施することではなく利用者の意見等を踏まえて段階的に進める考えです。

表-3 撤去・集約化の考え方(道路橋の集約・撤去事例集 抜粋)

概要	対策前	対策後
撤去に加え、撤去する橋梁の迂回路となる経路に対する整備を実施		

<撤去・集約化の選定ステップ>

・ステップ1：路線の持つ重要性

→道路種別が「その他町道」であること(その他町道のうちバス路線に該当しないこと)

・ステップ2：橋梁の持つ重要性

→橋長 10m 以下の小規模橋梁であること(迂回路がなく、孤立集落とならないこと)

・ステップ3：迂回路が短く、集約化が可能である

→対象橋梁の周囲 100m 以内に同交差物件を跨ぐ橋梁が存在すること。

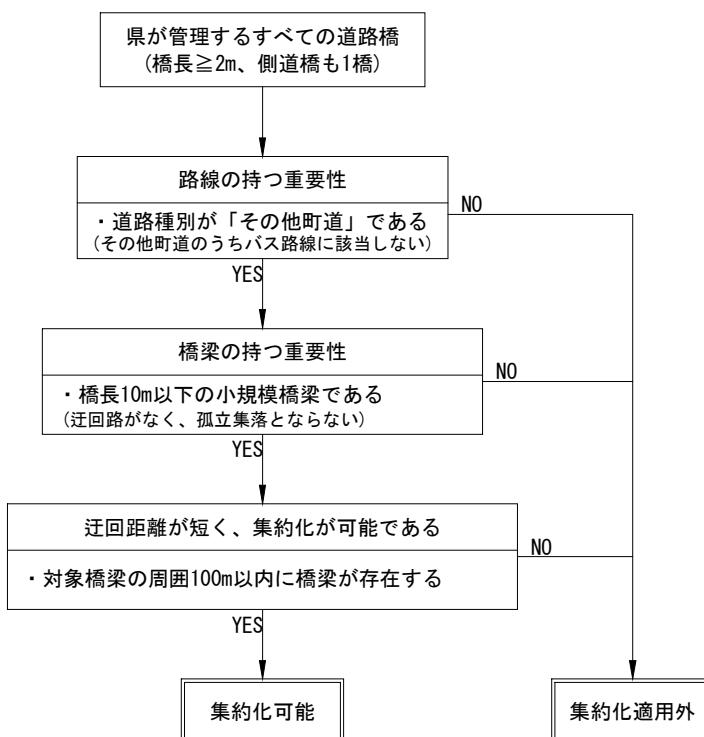


図-6 撤去・集約化の選定フロー

4. 橋梁長寿命化修繕計画の概要

(1) 橋梁長寿命化修繕計画について

各橋の維持管理方法によりメリハリのあるメンテナンスを行うことでコストの縮減を図ります。コストの縮減の仕組みについて、予防保全型(傷みが小さいうちから計画的に治す方法)と事後保全型(傷んでから治す方法)を例に以下に示します。

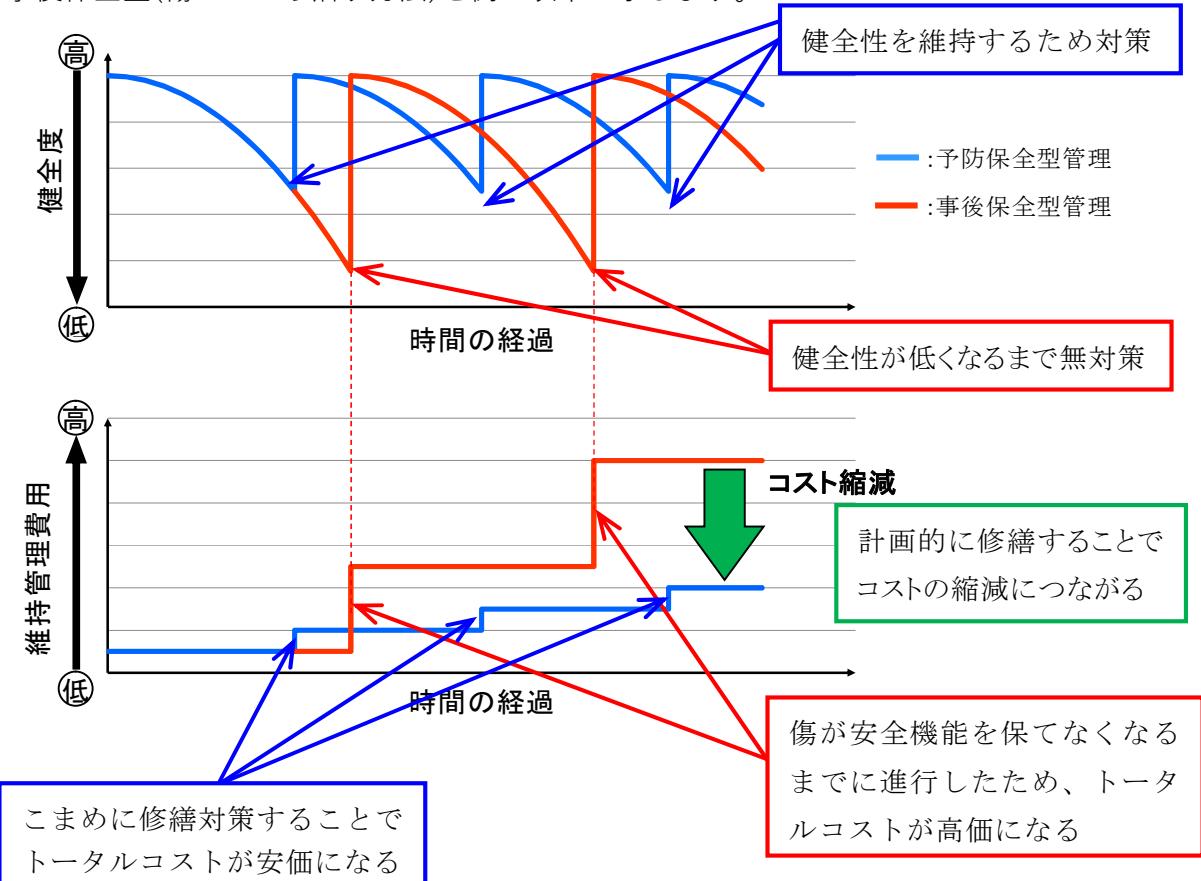


図-7 計画的な対策による費用縮減図

(2) 優先的対策

戦略的メンテナンスにあたり、優先的に対策を行う橋の順位を設定します。優先順位の設定には、橋の健全性と重要性を考慮した順位の設定を行います。健全性と重要性について、各項目の用語を説明します。

- ・健全性：橋の健全性は、点検結果を基に橋の安全性を評価する耐荷性・災害抵抗性・走行安全性の要求性能を基に設定します。
 - (耐荷性：車両載荷状態など耐荷力余裕が適切に保たれていることの程度)
 - (災害抵抗性：地震等の自然災害に対する抵抗機能が健全であることの程度)
 - (走行安全性：車両の安全な通行が確保されていることの程度)
- ・重要性：立地状況や環境状況などを考慮し、さらに社会的な影響力(迂回路の有無)を考慮して設定します。

5. 計画の策定効果と今後の取り組み(1 / 4)

(1) 計画策定効果

戦略的メンテナンス管理による今後 50 年間を対象に橋梁長寿命化計画を策定した結果、25.5 億円の事業費が算出できます。これは、従来のメンテナンスを行った結果と比較して 8.3 億円の縮減効果が見込まれます。

縮減効果の理由として、橋毎の管理方針を明確にしたことで、費用の縮減につながったものとなります。

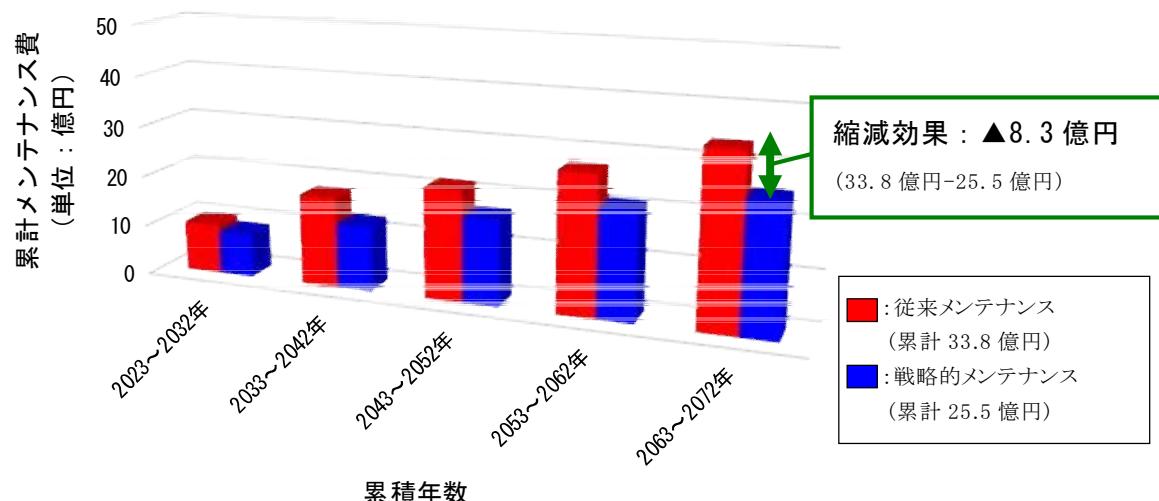


図-8 計画策定による費用縮減効果

(2) 今後の取り組み

今後川西町で行うメンテナンス事業について、「1) 老朽化対策の基本方針」、「2) 新技術の活用方針」、「3) 費用縮減の方針」の 3 つの観点から取り組んでいきます。

1) 老朽化対策の基本方針

a) 継続的な日常管理

橋の健全性を管理するために前回計画同様に道路パトロールを行い、日常管理(排水溝の土砂詰まり撤去・路面清掃)することで健全性を保ちます。

b) 緊急措置の実施

地震等の突発的な作用により緊急性を要する損傷が認められた場合には緊急対策を行い、利用者の安全を確保します。

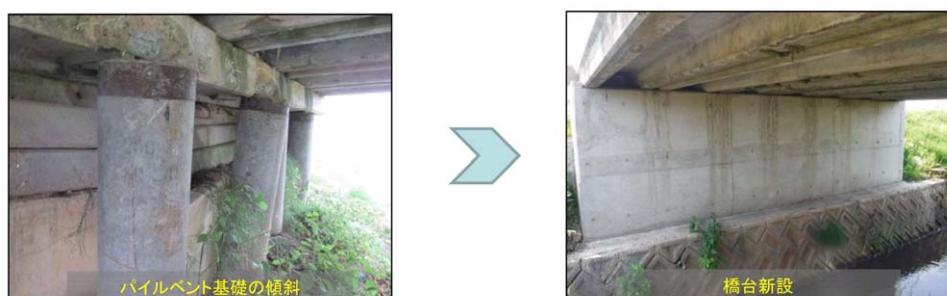


写真-3 緊急措置を必要とした工事事例

5. 計画の策定効果と今後の取り組み(2 / 4)

c) 橋梁マネジメントサイクル

点検・診断・修繕の橋梁マネジメントサイクルを定着させ、効率的・効果的な維持管理を実現します。

また、修繕サイクル時には、健全性を確保する対策を行い、さらに経年劣化の要因ともなる水回りの対策(止水対策)を行うことで延命化を図ります。止水対策には、舗装止水や橋の継ぎ手(伸縮措置)を対象にします。

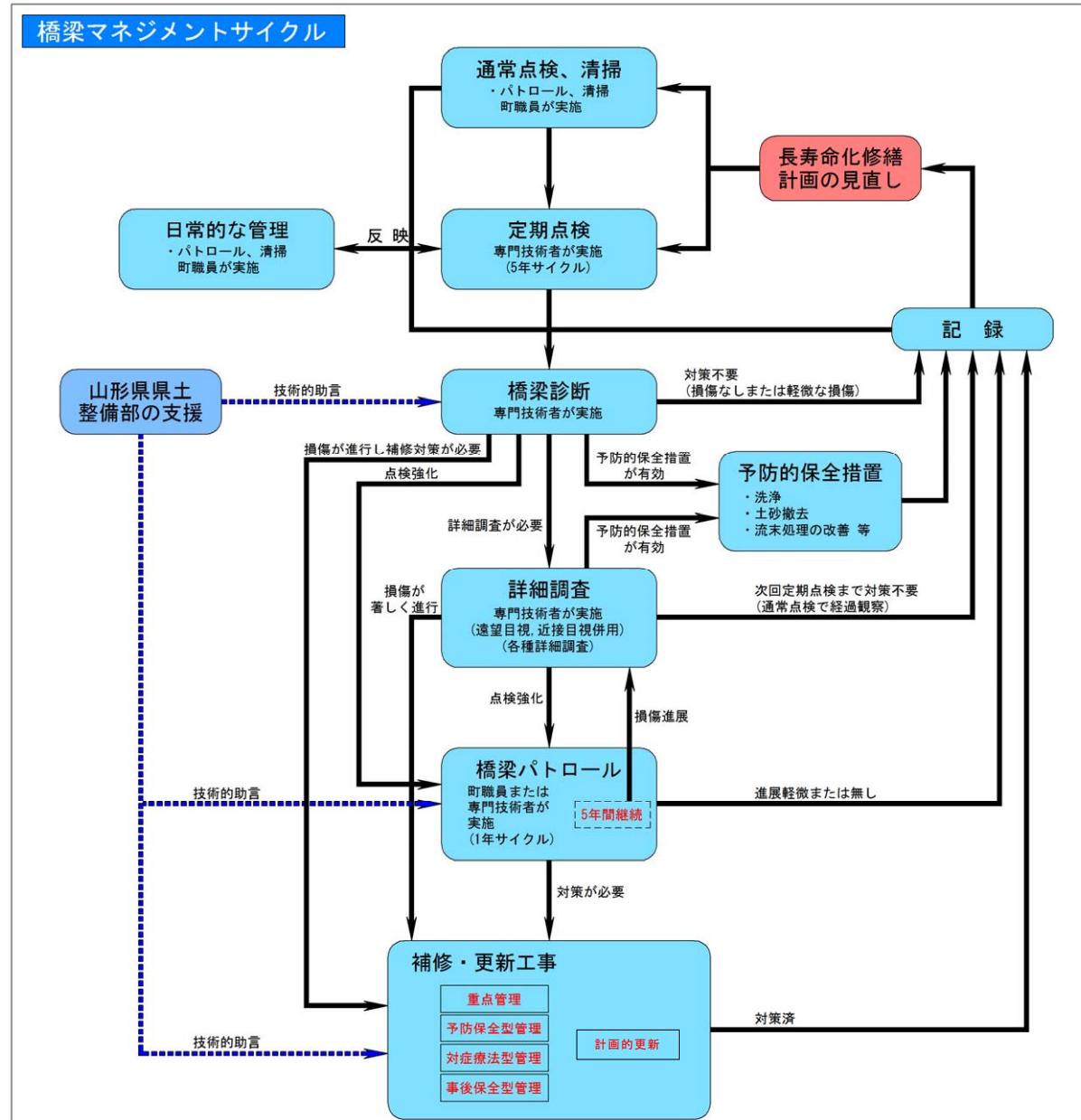


図-9 橋梁マネジメントサイクル

d) 技術者(町職員)の育成

山形県等が主催する橋梁点検や補修に関する講習会等に参加し、橋梁の劣化損傷特性、点検技術手法、対策工法の選定などの知識や見識を深め、日常管理に役立てます。また、通常点検、工事の設計・監理を通じベテラン技術者から若手技術者への技術伝承を図ります。

5. 計画の策定効果と今後の取り組み(3 / 4)

e) 川西町で発生する劣化機構と今後の延命化対策方針

川西町で確認している部材の劣化は、主に経年的な中性化劣化となります。

中性化劣化そのものについて、直接的に悪さをすることはありません。しかし、中性化劣化が進行することでコンクリート内部の鉄筋に錆を発生させコンクリート片の落下などへ進展する恐れがあります。

こうした進展を食い止めるため、補修工事では健全性の回復と合わせて劣化機構を考慮した補修内容を計画します。補修内容については、次の項目を念頭に延命化を図ります。

- ・すでに欠損している箇所への補修(断面補修)
- ・劣化進展の要因となる水の防水対策(橋面防水など)

f) 既存データの活用

新設橋や補修工事に関するデータは保存し、今後の維持管理や対策に活用します。

過去の点検データなどの既存データについては、山形県県土整備部ならびに(公財)山形県建設技術センターと協議・検討を行うとともに、山形県道路橋梁メンテナンス統合データベース(DBMY)による利活用を積極的に検討します。

2) 新技術の活用方針

川西町は、小規模の橋を多く管理しているため、点検ドローン等を使用した新技術の採用は難しい状況です。

一方で、大中規模の河川橋を管理しており、そのため経年劣化による塗装対策に占める修繕費の割合が大きいことから、塗装技術について新技術の活用を検討し、今後5年間でライフサイクルコストの1百万円の低減を目指します。

現在、川西町で計画する新技術の活用方針および今後活用の検討について次の通りです。

<新技術の活用方針>

対策規模が大きい鋼橋の塗装塗替えについて、より経済性や施工性に優れた次に示す新技術の活用等を計画します。

・サビバリヤー(CB-17003-A)

→腐食劣化による錆を錆転換型塗装へ塗り替えることで、施工性やライフサイクルコストの縮減を可能とすることができます。

<今後の活用検討>

新たな試みとして、技術者の作業サポートの面や川西町の管理する橋の特徴から次に示す新技術等の活用を視野に入れ検討していきます。

・AI橋梁診断支援システム Dr.Bridge(HR-210002-A)

→発生した損傷部をAIにより診断する。数多く管理する川西町では、技術者の作業サポートとして期待される。

・伸縮装置及び床版防水の一体化工法(CB-170021-VE)

→小規模の橋に対して伸縮部および床版防水を伸縮部への機能を獲得する。小規模の橋を多く管理する川西町では、防水機能を獲得することが期待される。

5. 計画の策定効果と今後の取り組み(4 / 4)

3) 費用縮減の方針

維持管理方法によって既設構造物の延命化を図る一方で、経年的な劣化や地震等による突発的作用により想定以上の損傷が認められた際には、対策において莫大な費用を要することになります。これらは管理橋梁数が多いほどにそのリスクが高まります。

そこで、費用縮減のために「管理橋梁を減らすこと」、「メンテナンスフリー構造を増やすこと」を基本方針として進めていきます。

a) 管理橋梁を減らす

管理橋梁を減らすためには、橋梁の持つ社会的影響力など重要度を考慮した上で、集約化や撤去を行う計画とします(現在、坂水橋(道祖神坂水橋線)が撤去予定です)。

b) メンテナンスフリー構造を増やす

小規模橋梁を多く管理する川西町においては、補修対策時期においてボックスカルバートへの更新することも視野に入れることとします。

ボックスカルバートは、橋梁構造と異なり弱点となる部分が少なくなるため、部材の経年のなどの発現率が低くなり、その結果、メンテナンスフリー構造となります。



図-10 ボックスカルバートへの更新イメージ図(山形県橋梁補修ガイドライン 抜粋)

6. 計画策定部署・意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

■ 計画策定部署

山形県東置賜郡川西町 地域整備課

■ 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

山形県立産業技術短期大学校 土木エンジニアリング科 千葉 陽子 教授

川西町橋梁個別施設短期計画

令和4年度末

計画期間：・定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、次回点検までの期間における短期修繕計画を設定する
 優先順位：・点検結果に基づく施設全体の判定区分でIII、IV判定を優先的に補修する

・判定区分を踏まえつつ、緊急輸送路など橋の持つ重要性を考慮して優先的な修繕順位を設定する
 (I :健全、II :予防保全型段階、III :早期措置段階、IV :緊急措置段階)

新技術：・定期点検において、次回点検までにAI診断など新技術導入の活用検討を実施
 ・修繕工事において、塗装塗り替えを中心とした新技術の導入による1百万円のコスト縮減を目指す
 (小規模橋梁への新技術の検討・活用を図り、新技術の導入によるコストの縮減効果を最大発揮するように努める)

対象施設	路線名	架設年次	橋梁諸元				点検結果	修繕時期	主な修繕内容	修繕費用 (百万円)	次回点検
			橋長(m)	径間数	幅員(m)	橋梁形式					
白川4号橋	上六角平谷地線	1971年	2.10	1	8.90	BOX	2021 I				2024
公園2号橋	上六角平谷地線	1985年	5.00	1	9.40	RC橋	2021 II				2024
平谷地橋	上六角平谷地線	1973年	28.00	1	4.50	鋼橋	2020 III	2023(修繕中)	桁塗装、支承交換、伸縮装置	60.0	2023
菊田新田橋	大塚西線	1983年	6.10	1	6.60	BOX	2021 I				2024
大塚橋	大塚東線	1982年	32.00	2	7.00	鋼橋	2020 II				2023
鬼神1号橋	大塚東線	1983年	6.00	1	6.70	BOX	2021 I				2024
犬川橋	大塚東線	1988年	86.00	2	6.80	鋼橋	2019 II				2023
界橋	大塚東線	1996年	8.80	1	8.50	鋼橋	2022 II				2026
沼田北橋	宿大塚線	1978年	2.20	1	7.10	BOX	2021 II				2024
長橋	宿大塚線	1978年	79.30	2	6.00	鋼橋	2019 II				2023
折橋	宿大塚線	1985年	5.60	1	7.00	PC橋	2021 I				2024
逆川橋	岡之在家高橋線	1983年	2.90	1	7.10	RC橋	2021 I				2024
美女木橋	小松駅東線	1988年	4.00	1	16.10	BOX	2019 II				2023
賀の子橋	坂水萩野線	1973年	53.10	2	6.50	鋼橋	2021 I				2024
猫橋	坂水萩野線	1980年	30.00	1	6.80	鋼橋	2020 I				2023
沼川橋	坂水萩野線	1980年	7.30	1	7.00	BOX	2021 I				2024
沢田橋	坂水萩野線	1980年	13.00	1	7.00	PC橋	2020 III	2024	地覆・高欄交換	8.0	2023
江上橋	坂水萩野線	1980年	2.80	1	7.00	BOX	2021 I				2024
下平柳橋	坂水萩野線	1978年	213.80	7	6.50	鋼橋	2021 I				2024
角橋	南荒井三枚床線	1991年	14.60	1	7.50	PC橋	2022 I				2026
雑魚田北橋	南荒井三枚床線	1978年	4.20	1	5.80	RC橋	2021 II				2024
仲橋	南荒井三枚床線	1983年	2.10	1	6.50	BOX	2021 I				2024
堀金樽川橋	雑魚田茨虫線	1979年	8.60	1	5.00	鋼橋	2019 III	2024	床版修復防水、地覆・高欄交換	9.5	2023
莅橋	雑魚田茨虫線	1979年	31.90	1	7.10	鋼橋	2020 II				2023
鬼橋	雑魚田茨虫線	1958年	6.40	1	6.60	RC橋	2021 III	2025	下部工断面補修	19.0	2024
堤橋	虚空蔵山西線	1995年	2.50	1	3.80	RC橋	2021 III	2025	床版断面補修	5.5	2024
新堀橋	虚空蔵山西線	1995年	5.00	1	4.20	RC橋	2022 II				2026
旧新蔵橋	東線	1982年	4.20	1	8.00	BOX	2021 I				2024
新蔵橋	東線	1982年	19.60	1	7.00	鋼橋	2021 I				2024
三河橋	東線	1983年	18.80	1	7.00	PC橋	2021 II				2024
五本橋	中小松菊田線	1974年	61.30	2	7.60	鋼橋	2019 II				2023
土橋	中小松菊田線	1937年	2.60	1	6.40	RC橋	2021 I				2024
坂下橋	中小松菊田線	1968年	3.00	1	15.00	RC橋	2021 II				2024
女橋	中小松菊田線	1973年	7.40	1	9.10	PC橋	2021 I				2024
松栄橋	横町総合運動場線	1960年	2.50	1	5.60	RC橋	2021 II				2024
東十日町橋	横町総合運動場線	1960年	3.80	1	5.90	RC橋	2021 I				2024
千松寺橋	横町総合運動場線	1976年	62.10	3	6.00	鋼橋	2019 III	2020	補修済み		2023
長堀1号橋	横町総合運動場線	1985年	8.70	1	5.00	PC橋	2020 I				2023
上田中橋	中江堀端線	1983年	2.70	1	4.10	RC橋	2021 II				2024
堰橋	高田仲沖線	1983年	9.00	1	4.10	PC橋	2021 II				2024
薬師橋	高田仲沖線	1999年	9.70	1	11.00	PC橋	2021 I				2024
内方橋	中里西町線	1973年	42.20	1	4.00	鋼橋	2019 III	2023	地覆・高欄補修・桁塗装	32.7	2023
下須川橋	中里西町線	1973年	5.70	1	6.10	RC橋	2019 III	2023	主桁断面補修	1.0	2023
大佐巻橋	中里西町線	1983年	2.00	1	6.80	RC橋	2021 I				2024
誕生川橋	八幡堂洲島線	1971年	35.80	1	4.50	鋼橋	2020 III	2023	伸縮装置交換・支承交換	30.0	2023
宮前橋	八幡堂洲島線	1970年	3.70	1	4.80	RC橋	2021 I				2024
万福寺橋	八幡堂洲島線	1979年	13.50	1	6.50	鋼橋	2020 II				2023
砂田橋	八幡堂洲島線	1979年	2.10	1	9.00	BOX	2021 I				2024
中三ツ井橋	八幡堂洲島線	1979年	2.70	1	4.70	RC橋	2021 I				2024
三ツ井橋	八幡堂洲島線	1979年	2.10	1	5.30	RC橋	2021 I				2024
実取川3号橋	八幡堂洲島線	1923年	2.60	1	4.90	RC橋	2019 III	2023	下部工断面補修	0.5	2023
荒屋敷橋	八ツ口宿線	1983年	4.30	1	30.20	BOX	2021 I				2024
泉作橋	南荒井大野線	1977年	8.50	1	3.00	鋼橋	2020 II				2023
本堀橋	南荒井大野線	1983年	2.80	1	4.30	RC橋	2021 II				2024
小在家橋	西原小在家線	1980年	8.00	1	4.00	鋼橋	2019 III	2024	地覆・高欄補修	7.5	2023
眺橋	眺山線	1971年	6.50	1	6.50	鋼橋	2021 II				2024
蓬田橋	置賜農学校線	1970年	56.60	2	4.00	鋼橋	2021 I				2024
西石田橋	平谷地線	1983年	5.40	1	8.00	RC橋	2021 I				2024
河前橋	三枚床道還線	1995年	2.90	1	12.10	BOX	2022 I				2026
三枚床道環線	1992年	2.50	1	9.10	BOX	2022 I					2026
渡川橋	熊野堂樽庭線	1985年	13.10	1	7.00	PC橋	2020 I				2023
高田橋	熊野堂樽庭線	1981年	31.70	1	7.00	鋼橋	2020 III	2024	伸縮装置非排水化	10.0	2023
江曾塙橋	雑魚田茨虫線	1958年	5.40	1	6.90	BOX	2021 I				2024
下馬伏橋	雑魚田茨虫線	1958年	3.50	1	5.70	RC橋	2021 I				2024
馬伏橋	雑魚田茨虫線	1958年	3.20	1	5.70	RC橋	2021 I				2024
新両向橋	八相山線	1998年	25.00	1	8.50	PC橋	2020 I				2023
新両向歩道橋	八相山線	1980年	24.10	1	4.00	鋼橋	2021 II				2024
山口橋	八相山線	1983年	10.20	1	3.60	PC橋	2022 I				2026
山崎橋	新町茨虫線	1980年	7.30	1	3.50	PC橋	2021 II				2024
茨虫橋	新町茨虫線	1980年	21.10	1	4.00	鋼橋	2021 II				2024
朴沢新田橋	新田松ノ木線	1974年	18.60	1	3.50	鋼橋	2019 III	2023	支承補修、地覆高欄補修	13.2	2023
新田沢橋	新田松ノ木線	1974年	2.90	1	3.50	RC橋	2021 II				2024
前河原橋	新田松ノ木線	1980年	23.80	1	5.00	鋼橋	2021 I				2024
北沢口橋	北沢線	1973年	2.10	1	5.00	BOX	2021 I				2024
松木橋	北沢線	1973年	15.50	1	5.00	鋼橋	2021 II				2024
切掛橋	温井線	1968年	10.40	1	4.00	PC橋	2021 II				2024
釜ヶ沢橋	温井線	1972年	14.40	1	3.60	鋼橋	2021 II				2024
別当橋	逆沢線	1980年	11.60	1	4.50	PC橋	2022 I				2026
松光橋	殿原公園線	1983年	2.10	1	5.10	BOX	2022 I				2026
館ノ下橋	殿原公園線	1983年	2.25	1	3.95	RC橋	2022 I				2026
西常光橋	下小松新町線	1984年	12.10	1	7.00	PC橋	2022 II				2026
矢の目橋	犬川線	1994年	55.60	2	7.50	PC橋	2021 I				2024
六角西橋	一里塙千松寺線	1976年	3.00	1	4.50	RC橋	2019 II				2023

川西町橋梁個別施設短期計画

令和4年度末

計画期間：・定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、次回点検までの期間における短期修繕計画を設定する
 優先順位：・点検結果に基づく施設全体の判定区分でIII、IV判定を優先的に補修する

・判定区分を踏まえつつ、緊急輸送路など橋の持つ重要性を考慮して優先的な修繕順位を設定する
 (I :健全、II :予防保全型段階、III :早期措置段階、IV :緊急措置段階)

新技術：・定期点検において、次回点検までにAI診断など新技術導入の活用検討を実施
 ・修繕工事において、塗装塗り替えを中心とした新技術の導入による1百万円のコスト縮減を目指す
 (小規模橋梁への新技術の検討・活用を図り、新技術の導入によるコストの縮減効果を最大発揮するように努める)

対象施設	路線名	架設年次	橋梁諸元				年度	判定	修繕時期	主な修繕内容	修繕費用 (百万円)	次回点検
			橋長(m)	径間数	幅員(m)	橋梁形式						
代畠橋	中六角代畠線	1976年	2.90	1	5.00	RC橋	2019	III	2020	補修済み(R2)	補修済み	2023
橋本橋	片町柴塚線	1976年	53.60	2	4.50	鋼橋	2020	II				2023
萩野川橋	中小松西裏線	1981年	3.20	1	4.60	RC橋	2021	III	2025	床版断面補修	6.0	2024
長沼橋	中小松西裏線	1983年	2.90	1	3.70	RC橋	2021	II				2024
熊小屋2号橋	諏訪公園線	1978年	4.20	1	4.90	RC橋	2021	II				2024
仁王橋	諏訪公園線	1982年	6.30	1	3.80	PC橋	2021	II				2024
熊小屋1号橋	諏訪橋畔線	1984年	2.70	1	3.10	RC橋	2021	I				2025
大沢橋	大沢線	1925年	4.10	1	3.20	RC橋	2019	III	2021	補修済み(R3)	補修済み	2023
上大沢橋	大沢線	1926年	2.70	1	2.60	RC橋	2021	I				2025
永代橋	東塩ノ沢新田線	1987年	24.30	1	5.50	鋼橋	2021	I				2025
田中橋	天神萩原線	1984年	3.00	1	5.30	RC橋	2021	II				2025
南田中橋	駅東萩原線	1998年	3.00	1	4.60	RC橋	2022	I				2026
三島西橋	緑町赤屋敷線	1980年	6.00	1	5.30	RC橋	2019	III	2019	補修済み(R1)	補修済み	2023
西横道橋	西横道線	1980年	6.00	1	5.30	RC橋	2019	II				2023
田町尻橋	天神西線	1998年	2.90	1	8.00	BOX	2022	I				2026
横道橋	緑町穴塚橋線	1980年	6.00	1	5.00	RC橋	2021	III	2024	主桁断面補修	1.5	2025
長堀2号橋	蓬田東線	1982年	7.90	1	3.40	PC橋	2021	II				2025
学校南橋	蓬田千松寺線	1984年	2.40	1	4.20	RC橋	2021	I				2025
榮橋	西十日町木場線	1994年	2.40	1	5.50	BOX	2022	I				2026
安明寺橋	安明寺線	1981年	3.10	1	3.10	RC橋	2021	III	2024	床版断面補修、高欄部材交換	2.0	2025
内方橋	序舎東線	1984年	3.20	1	6.70	BOX	2019	II				2023
内方西橋	田町裏東五日町線	1983年	3.00	1	4.00	RC橋	2021	II				2025
古川橋	坂ノ上田町裏線	1979年	3.30	1	7.00	RC橋	2021	II				2025
新倉橋	南五日町西裏線	1981年	3.30	1	4.70	RC橋	2021	II				2025
屋敷橋	北条屋敷線	1984年	2.20	1	3.20	RC橋	2021	I				2025
地蔵橋	大観院若葉町線	1990年	3.00	1	5.30	RC橋	2022	II				2026
桐町北橋	大観院若葉町線	1990年	3.00	1	4.90	RC橋	2022	I				2026
桜木橋	明神町宮町線	1971年	2.70	1	7.10	RC橋	2019	III	2023	床版断面補修、下部工断面補修	1.0	2023
公園中橋	公園中線	1986年	2.70	1	4.00	RC橋	2021	II				2025
白川12号橋	花丘町光明寺線	2001年	2.10	1	3.60	BOX	2022	I				2026
白川13号橋	花丘町東陽寺前線	2001年	2.10	1	5.20	BOX	2022	I				2026
白川1号橋	花丘町東陽寺前線	2001年	2.00	1	3.50	BOX	2022	I				2026
木良岸橋	六角公園下線	1984年	2.30	1	5.10	BOX	2021	I				2025
南田町1号橋	南田町線	1984年	2.10	1	4.70	RC橋	2021	I				2025
南田町2号橋	樅木町六角線	1985年	2.30	1	8.20	BOX	2021	I				2025
一本松橋	一本松大沢口線	1996年	3.00	1	4.50	RC橋	2022	I				2026
六角橋	法定小松2号線	2005年	3.00	1	3.80	RC橋	2022	II				2026
西横道1号橋	法定小松43号線	2005年	6.00	1	4.90	RC橋	2022	II				2026
横堀橋	法定小松46号線	2005年	8.80	1	3.00	鋼橋	2020	II				2023
一本松1号橋	法定小松56号線	2005年	3.00	1	3.80	RC橋	2022	II				2026
雁境橋	雁境線	1992年	11.40	1	5.00	PC橋	2022	I				2026
沖橋	他屋沖線	1984年	2.30	1	3.20	BOX	2021	I				2025
町裏橋	門前犬川駅前線	1983年	4.40	1	5.30	PC橋	2019	II				2023
下田中橋	下田中線	1985年	2.70	1	4.00	RC橋	2021	I				2025
佐野橋	佐野犬川端線	1986年	3.00	1	4.50	RC橋	2022	II				2026
佐野南橋	佐野犬川端線	1986年	3.00	1	4.60	RC橋	2022	I				2026
六角北橋	六角佐野線	1985年	3.00	1	5.30	RC橋	2021	I				2025
田屋橋	河内他屋町線	1983年	4.00	1	3.70	RC橋	2019	III	2023	下部工断面補修	1.0	2023
船橋	下黒川他屋線	1993年	61.10	2	2.80	鋼橋	2021	I				2025
西河内橋	河内西裏線	1985年	4.00	1	3.70	RC橋	2021	II				2025
茨島橋	高豆蔻茨島線	1981年	55.40	2	5.00	鋼橋	2019	II				2023
近道橋	上高豆蔻八日町橋	1983年	3.50	1	3.80	RC橋	2022	II				2026
西近道橋	北堂越八日町橋線	1983年	3.00	1	3.80	RC橋	2022	II				2026
宿橋	黒川宿一ノ宮線	1983年	4.00	1	3.49	RC橋	2022	I				2026
本館橋	高豆蔻黒川宿線	1983年	3.50	1	3.80	RC橋	2022	II				2026
八日町橋	八日町橋線	1983年	5.50	2	3.00	鋼橋	2021	I				2025
長瀬橋	留塚細谷線	1983年	4.00	1	3.80	RC橋	2022	II				2026
上田中橋	新町荒小屋線	1994年	2.60	1	6.00	BOX	2021	I				2025
館橋	河内館線	1940年	3.40	1	4.30	RC橋	2021	I				2025
河内橋	河内館線	1989年	59.80	1	4.50	PC橋	2020	I				2023
雁境1号橋	下小松雁境線	2004年	6.80	1	7.40	BOX	2022	I				2026
古館橋	法定犬川18号線	2004年	2.90	1	7.20	BOX	2022	I				2026
桧橋	法定犬川37号線	2004年	6.00	1	4.30	RC橋	2022	I				2026
沼田橋	藏久山下線	1983年	5.30	1	4.60	RC橋	2022	I				2026
南新田橋	菊田新田線	1983年	8.00	1	4.30	RC橋	2019	III	2023	主桁断面補修	1.0	2023
赤坂橋	赤坂線	1991年	10.60	1	7.70	PC橋	2022	I				2026
元宿川中橋	熊野神社西線	1983年	36.60	2	3.50	PC橋	2021	II				2025
元宿橋	大塚八幡町線	1984年	31.50	2	3.00	鋼橋	2020	II				2023
中沖橋	八幡仲沖線	1997年	2.10	1	5.00	BOX	2022	I				2026
中沖南橋	八幡仲沖線	1997年	2.40	1	3.70	RC橋	2019	III	2023	主桁断面補修、下部工断面補修	1.0	2023
他屋橋	荒小屋他屋線	1983年	6.00	1	4.30	RC橋	2022	I				2026
沖堀橋	西大塚荒小屋線	1983年	2.30	1	4.20	RC橋	2022	I				2026
積善寺橋	二渡荒井線	1988年	19.40	1	5.00	PC橋	2021	I				2025
谷地橋	新田谷地在家線	1983年	4.00	1	3.70	RC橋	2019	III	2023	主桁断面補修、下部工断面補修	1.0	2023
八ヶ口橋	新田谷地在家線	1983年	2.70	1	3.70	RC橋	2019	III	2023	下部工断面補修	1.0	2023
住吉橋	他屋町東大塚線	1984年	23.40	1	5.00	鋼橋	2021	II				2025
町橋	他屋町東大塚線	1984年	4.50	1	4.00	RC橋	2022	I				2026
鬼神2号橋	林崎元橋線	1983年	6.00	1	3.60	RC橋	2022	I				2026
北袋橋	角ノ目深端線	1983年	2.60	1	5.50	BOX	2022	II				2026
女橋	女橋線	1936年	5.10	1	6.10	RC橋	2021	II				2025
仲沖東橋	仲沖犬川線	1997年	2.10	1	5.00	BOX	2022	I				2026
堂ノ前橋	沼田川桧線	1998年	9.00	1	5.00	PC橋	2022	I				2026
赤坂南橋	横道沼田川線	1936年	12.90	1	6.50	鋼橋	2021	I				2025

川西町橋梁個別施設短期計画

令和4年度末

計画期間：・定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、次回点検までの期間における短期修繕計画を設定する
 優先順位：・点検結果に基づく施設全体の判定区分でIII、IV判定を優先的に補修する

・判定区分を踏まえつつ、緊急輸送路など橋の持つ重要性を考慮して優先的な修繕順位を設定する
 (I :健全、II :予防保全型段階、III :早期措置段階、IV :緊急措置段階)

新技術：・定期点検において、次回点検までにAI診断など新技術導入の活用検討を実施
 ・修繕工事において、塗装塗り替えを中心とした新技術の導入による1百万円のコスト縮減を目指す
 (小規模橋梁への新技術の検討・活用を図り、新技術の導入によるコストの縮減効果を最大現発揮するように努める)

対象施設	路線名	架設年次	橋梁諸元				点検結果		修繕時期	主な修繕内容	修繕費用 (百万円)	次回点検
			橋長(m)	径間数	幅員(m)	橋梁形式	年度	判定				
岡前橋	岡東線	1992年	2.10	1	4.10	BOX	2022	I				2026
田貝一橋	法定大塚33号線	2004年	2.10	1	3.00	BOX	2022	I				2026
前沖西橋	法定大塚57号線	2004年	6.00	1	3.75	RC橋	2022	II				2026
鬼神3号橋	法定大塚60号線	2004年	7.80	1	3.00	PC橋	2022	I				2026
歌小屋橋	東方北郷線	1973年	5.72	1	3.45	RC橋	2022	II				2026
乙女橋	下平柳田中線	1979年	5.75	1	3.40	RC橋	2022	II				2026
実取川2号橋	西町西線	1979年	5.75	1	3.40	RC橋	2022	II				2026
実取川1号橋	西町線	1984年	6.50	1	6.20	RC橋	2022	I				2026
塚田橋	三ツ井八ツ口線	1979年	2.55	1	3.70	RC橋	2022	I				2026
沼ノ上橋	西原中三井線	1981年	28.80	1	4.00	鋼橋	2020	III	2024	沓座モルタル補修	1.0	2023
薬師堂橋	西原中三井線	1997年	2.20	1	5.10	BOX	2022	I				2026
洲島樽川橋	三ツ井西線	1979年	4.00	1	4.60	RC橋	2022	I				2026
谷地橋	三ツ井中線	1979年	2.50	1	6.75	RC橋	2019	II	2023	主桁断面補修、下部工断面補修	1.0	2023
松木橋	大坊吉田中線	1986年	12.40	1	4.00	鋼橋	2021	I				2025
今平橋	小在家東線	1980年	6.00	1	3.45	RC橋	2022	I				2026
木戸橋	小在家蘭賀田線	1980年	8.30	1	3.00	鋼橋	2019	III	2023	下部工断面補修	1.0	2023
木ノ根閑橋	東方尾長島線	1980年	4.17	1	3.70	RC橋	2022	I				2026
館屋敷橋	東方尾長島線	1980年	3.05	1	7.00	RC橋	2022	II				2026
屋敷橋	吉田中下屋敷線	1980年	4.50	1	4.20	RC橋	2021	II				2025
千東刈橋	吉田中下屋敷線	1980年	3.03	1	4.23	RC橋	2022	I				2026
下島橋	三ツ井下島線	1980年	3.00	1	4.40	RC橋	2022	I				2026
番匠免橋	角橋下屋敷線	1980年	4.50	1	4.20	RC橋	2022	II				2026
砂子田橋	角橋下屋敷線	1980年	4.00	1	4.20	RC橋	2022	II				2027
宿高田橋	江上尾長島線	1980年	3.80	1	5.80	RC橋	2022	I				2027
坂水西橋	道祖神坂水橋線	1968年	3.70	1	3.50	RC橋	2021	I				2025
坂水橋	道祖神坂水橋線	1968年	198.20	9	4.00	鋼橋	2021	IV	2023～2025	撤去(予定)	222.0	
明神堂橋	坂水揚場線	1968年	4.10	1	4.70	RC橋	2022	I				2027
下島東橋	大谷地堤防線	1979年	5.00	1	4.90	RC橋	2022	II				2027
南荒井橋	南荒井大谷地北線	1979年	8.40	1	3.00	鋼橋	2022	II				2027
准在家橋	南荒井大谷地北線	1979年	2.10	1	5.10	RC橋	2022	I				2027
伊佐二門橋	南荒井橋本線	1979年	4.00	1	3.70	RC橋	2022	I				2027
西口橋	南荒井橋本線	1979年	4.50	1	5.10	RC橋	2022	II				2027
菅堀橋	西小屋菅堀線	1979年	2.00	1	5.10	RC橋	2022	II				2027
西文珠堂橋	堤文殊堂線	1979年	3.00	1	5.30	RC橋	2022	I				2027
文珠堂橋	堤文殊堂線	1979年	2.00	1	4.60	RC橋	2022	I				2027
尾長島3号橋	尾長島宿北線	1979年	3.50	1	6.40	BOX	2022	I				2027
西口東橋	尾長島宿中道東線	1979年	4.50	1	4.20	RC橋	2022	II				2027
尾長島2号橋	尾長島宿中道東線	1979年	4.10	1	5.00	RC橋	2022	I				2027
洲島八幡橋	町浦線	2009年	2.80	1	3.60	BOX	2022	I				2027
宿免橋	法定吉島62号線	2004年	3.50	1	6.40	RC橋	2022	I				2027
准在家1号橋	法定吉島100号線	2004年	4.00	1	3.70	RC橋	2022	I				2027
明貝橋	法定吉島137号線	2004年	2.00	1	5.00	RC橋	2022	I				2027
中橋	林沼田線	1978年	2.10	1	3.20	RC橋	2022	I				2027
林橋	林沼田線	1978年	2.50	1	3.90	RC橋	2022	I				2027
続橋	高橋七裏線	1978年	5.00	1	3.00	RC橋	2022	I	2020	BOXへ変更		2027
大坊橋	大坊線	1970年	31.10	1	4.00	鋼橋	2020	III	2023	地覆・高欄交換	14.7	2023
萩野前橋	萩野前線	1975年	46.40	2	2.50	鋼橋	2020	II				2023
黒川橋	黒川橋線	1976年	45.30	2	5.00	鋼橋	2020	III	2025	支承取替・伸縮装置交換	52.5	2023
上苅橋	黒川橋線	1976年	2.10	1	10.10	BOX	2021	II				2025
坂町橋	黒川橋線	1977年	30.80	2	3.70	鋼橋	2020	II				2023
羽根子橋	坂町羽子東線	1979年	4.70	1	7.20	BOX	2022	I				2027
木ノ根閑西橋	坂町羽子東線	1979年	8.50	1	3.00	鋼橋	2022	II				2027
樽庭西橋	樽庭尾長島線	1979年	7.20	1	4.00	PC橋	2022	I				2027
熊野堂橋	桶之口樽庭線	1979年	2.60	1	5.50	RC橋	2022	I				2027
宮ノ下橋	桶之口樽庭線	1979年	2.20	1	3.00	RC橋	2022	I				2027
山在家橋	三枚床線	1983年	3.00	1	7.30	RC橋	2022	I				2027
旧道橋	三枚床線	1983年	2.70	1	10.30	RC橋	2022	II				2027
大西橋	大西線	1980年	10.40	1	4.00	PC橋	2022	I				2027
大西南橋	大西線	1980年	6.30	1	4.00	PC橋	2022	II				2027
他屋橋	時田他屋線	1983年	9.40	1	3.00	PC橋	2022	I				2027
西原橋	踏切統合線	1983年	2.30	1	6.00	RC橋	2022	I				2027
新町北橋	踏切統合線	1983年	3.60	1	3.00	RC橋	2022	I				2027
寺内川橋	踏切統合線	1983年	9.90	1	4.00	PC橋	2022	I				2027
中洗橋	中洗線	1996年	11.20	1	5.50	鋼橋	2022	I				2027
石川橋	虚空藏山線	1987年	6.30	1	5.00	PC橋	2022	I				2027
新堂御酒橋	館野堂御酒1号線	1997年	23.50	1	5.30	鋼橋	2021	I				2025
他屋1号橋	法定中郡28号線	2004年	5.50	1	3.50	RC橋	2022	I				2027
熊野堂1号橋	法定中郡43号線	2004年	2.70	1	5.90	RC橋	2022	I				2027
屋敷田橋	熊野堂東塩の沢線	1973年	36.20	2	2.50	鋼橋	2019	III	2024	桁塗装・地覆・高欄取替	29.5	2023
ウルイ沢1号橋	ウルイ沢線	1973年	7.30	1	3.40	PC橋	2022	I				2027
ウルイ沢2号橋	ウルイ沢西線	1973年	9.60	1	3.00	PC橋	2022	I				2027
朴沢下河原橋	下河原線	1968年	23.50	1	4.00	鋼橋	2021	II				2025
滝谷橋	門前平林線	1995年	23.60	1	5.50	鋼橋	2021	I				2025
余目橋	余目線	1989年	24.00	1	4.00	鋼橋	2021	I				2025
軽井沢橋	軽井沢線	1969年	7.30	1	5.10	PC橋	2019	III	2024	地覆・高欄交換	8.0	2023
水上橋	軽井沢線	1969年	5.20	1	4.10	RC橋	2021	II				2025
上水上橋	軽井沢線	1969年	4.10	1	4.20	RC橋	2021	I				2025
栄橋	酒町柏木原線	1969年	3.70	1	6.50	BOX	2022	I				2027
曉橋	酒町柏木原線	1969年	7.00	1	6.50	RC橋	2022	II				2027
睦橋	酒町柏木原線	1989年	11.60	1	6.50	PC橋	2022	I				2027
下野中橋	酒町中東線	1969年	3.00	1	5.80	RC橋	2022	II				2027
野中橋	酒町中東線	1993年	22.40	1	4.00	鋼橋	2021	II				2025
道下橋	酒町松尾線	1969年	3.50	1	4.60	RC橋	2022	II				2027

川西町橋梁個別施設短期計画

令和4年度末

計画期間：・定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、次回点検までの期間における短期修繕計画を設定する
優先順位：・点検結果に基づく施設全体の判定区分でIII、IV判定を優先的に補修する

・判定区分を踏まえつつ、緊急輸送路など橋の持つ重要性を考慮して優先的な修繕順位を設定する
(I : 健全、II : 予防保全型段階、III : 早期措置段階、IV : 緊急措置段階)

新技術：・定期点検において、次回点検までにAI診断など新技術導入の活用検討を実施
・修繕工事において、塗装塗り替えを中心とした新技術の導入による1百万円のコスト縮減を目指す
(小規模橋梁への新技術の検討・活用を図り、新技術の導入によるコストの縮減効果を最大発揮するように努める)

対象施設	路線名	架設年次	橋梁諸元				点検結果		修繕時期	主な修繕内容	修繕費用 (百万円)	次回点検
			橋長(m)	径間数	幅員(m)	橋梁形式	年度	判定				
道下南橋	酒町松尾線	1969年	2.50	1	4.20	RC橋	2022	II				2027
矢の沢1号橋	矢の沢線	1969年	2.80	1	3.50	RC橋	2019	III	2023	床版断面補修	1.0	2023
矢の沢2号橋	矢の沢線	1969年	4.50	1	5.50	RC橋	2019	III	2023	床版断面補修	1.0	2023
谷地田橋	落合南線	1982年	17.00	1	3.00	鋼橋	2021	II				2025
玉庭下河原橋	馬場中里線	1969年	16.50	1	3.50	鋼橋	2021	III	2025	地覆・高欄交換	11.0	2025
明才橋	沼田線	1968年	20.50	1	3.60	鋼橋	2021	II				2025
下田中橋	御伊勢町下田中線	1970年	15.40	1	3.00	鋼橋	2021	II				2025
泉沢橋	野際線	1982年	9.60	1	4.00	鋼橋	2022	II				2027
ヤルミ沢橋	和合東線	1989年	6.20	1	4.00	PC橋	2022	I				2027
下台橋	下台線	1982年	17.50	1	4.00	鋼橋	2021	I				2025
上台橋	上台線	1969年	16.50	1	3.60	鋼橋	2021	III	2025	地覆・高欄交換	11.0	2025
浅俣橋	浅俣橋線	1976年	16.10	1	3.00	鋼橋	2021	II				2025
和合橋	浅俣橋線	1955年	8.30	1	3.10	鋼橋	2019	III	2024	下部工断面補修、地覆高欄補修	10.0	2023
北原1号橋	北原北谷地線	1996年	2.50	1	4.20	RC橋	2019	III	2022	下部工断面補修	補修済み	2023
北原2号橋	北原北谷地線	1996年	2.50	1	4.30	RC橋	2021	II				2025
犬川上橋	犬川上線	1996年	3.90	1	3.40	RC橋	2022	I				2027
反町橋	法定玉庭2号線	1978年	12.70	1	3.10	PC橋	2022	I				2027
下在家橋	立替線	1979年	18.80	1	5.00	鋼橋	2021	II				2025
南舟山橋	別当線	1989年	11.32	1	8.05	PC橋	2020	I				2023
矢渕橋	矢渕線	1979年	11.40	1	3.60	PC橋	2022	I				2027
田中橋	御伊勢崎線	1973年	14.10	1	7.00	鋼橋	2021	II				2025
沼ノ下橋	東沢農協西線	1979年	15.30	1	5.00	PC橋	2021	II				2025
大壇橋	逆沢西線	1979年	11.00	1	3.10	PC橋	2022	I				2027
新道橋	大舟東線	1979年	12.20	1	3.60	PC橋	2022	II				2027
大重院橋	中ノ沢線	1980年	12.50	1	4.50	PC橋	2022	I				2027
川原橋	蓬下線	1978年	8.50	1	2.50	鋼橋	2020	II				2023
榎沢橋	榎沢線	1983年	5.00	1	4.50	RC橋	2022	II				2027
土手橋	榎沢線	1983年	4.00	1	3.80	RC橋	2022	II				2027
増田橋	法定東沢22号線	2004年	2.50	1	3.80	RC橋	2022	II				2027
神明前橋	法定東沢29号線	2004年	3.00	1	4.60	RC橋	2022	II				2027
御宿前橋	法定東沢46号線	1979年	13.50	1	3.30	PC橋	2022	I				2027
細入橋1号	法定東沢49号線	1979年	8.60	1	2.50	鋼橋	2019	III	2024	桁塗装、下部工断面補修	6.0	2023
細入橋2号	法定東沢48号線	1979年	12.20	1	4.30	PC橋	2022	I				2027
高豆冠第3号橋	宮田線	1973年	2.70	1	7.00	RC橋	2019	II				2023